

22年度最後の日本史Bの授業(2011.3/23)で、実物大奈良の大仏パズルを作ってみました。このパズルは、島根古代歴史博物館さんが、特注で作成された物で、製作に100万円かかったそうです。そんな貴重な物をお借りして、奈良の大仏の大きさを体感すべく挑戦してみました。テント地で作られており、かなりの重量・・・前回の収納が上手くいかなかったらしく、ほとんどのパズルに(1ピース・・・1メートル×1メートル)しわが・・・そんな苦境にもめげず取り組みました。だいたい、小学生で15分で完成するとのこと・・・2年生 日本史B選択生 7名が挑戦しました。以下は、その感想と写真です。



- ・1つ1つのサイズはとても大きかった。ガタイもよく、立派だった。あの大きさを作るのにたくさんの人が必要だとわかる気がした。作るのはとても大変で疲れた。
- ・実際に奈良の大仏の大きさのパズルを作ってみて、あらためて大仏の大きさがわかって目や、手の大きさ、座高を測ってとても気づかされる事がありました。今回見たのは平面上の大仏だったけど、実物はもっと迫力があるんだなと思いました。
- ・最初は1時間ぐらいかかると思っていたけど16分くらいで終わったので、少し驚きました。パズルはしわくちゃになっていたので、整えるのに苦労しました。またやりたいです。
- ・はじめの頃は上手くできないのかもしれないなと思ったけど、みんなと協力して作ることが出来たので良かったと思いました。HPに載ったら見てみたいです。
- ・今日は授業で大仏パズルを作りました。このパズルは世界に1つしかありません。世界に1つしかないのでお金をかけて作られています。100万円で作られたそうです。小学生の15分には負けてしまいました。でも7人で16分で作ったので感動しまし

た。写真も撮れたのでよかった。

- ・最初からしわくちゃだった。作った後、しわを伸ばした。大きかった。ガンダムと大きさが一緒（18m）
- ・奈良の大仏を生で見たことがなかったので、この授業を通して奈良の大仏の大きさが知れてよかった。シャッフルの位置を考えてもう一度挑戦したいです。最後の授業でみんなで協力できる授業でよかった。



教科担任より

初の試みでしたが、大仏さんの大きさを体感出来たでしょうか？シワが気になりましたが、多分前回は、小学生がやったのではないのでしょうか？あの重さですので・・・小学生が片付けるにはパワー不足だったのかも知れません。君たちは最後の片付けまで綺麗にこなし、よかったと思います。歴史のおもしろさを感じる方法は色々ありますが、一番手軽で面白いのが、現物・実物に触れたり、見たり、聞いたり体感することではないでしょうか。今回は奈良の大仏でしたが、是非実物を奈良で見てください。パズル以上の迫力で君たちを迎えてくれることと思いますよ。